

つなぐチカラで、未来へ。

**JOIN
HEARTS
TOGETHER!**



愛知県バレーボール協会

ASSOCIATION

愛知県 バレーボール協会の理念

勝利を夢見て、ひとつのボールをつないでゆく。

バレーボールは、人と人、心と心をつなぐスポーツ。
人や、街や、国を元気にするチカラを持っています。

愛知県バレーボール協会は、愛知県内で活躍する
バレーボール・プレイヤーの限らない夢を、未来に
つなぐプロジェクトです。

MISSION | わたしたちの存在意義

愛知県内におけるバレーボールの普及と啓発をめざします。愛知県に
おけるバレーボールを統轄する団体として、バレーボール競技の普及
及び振興を図り、県民の心身の健全な発達に寄与し、豊かな人間性・
社会性を涵養することを目的とします。



VISION | わたしたちのありたい姿

競技人口の拡大と選手の育成を図り、バレーボールの発展を図ります。

VISION 01

県内各地で、各種バレーボールが
盛んに行えるようにします。

VISION 02

気軽にバレーボールをする環境を作り、
多くの人が多くの機会にバレーボールに
触れることができるようにします。

VISION 03

各年代の選手がそれぞれのカテゴリー
代表として世界で活躍し、日本代表を
輩出します。

VISION 04

Vリーグが盛況に行われるとともに、
トップチームとの連携により地域振興
が行われるようにします。

VISION 05

ブロック大会以上の大規模な大会が県内
で開催され、多くの人が選手・役員・観客
として参加できるようにします。

VISION 06

指導者を育成し、バレーボールを通じて
若者の健全な育成、県民の心身の健全な
発達に寄与します。



VALUE | わたしたちの行動指針

バレーボールの「つなぐチカラ」で人と人、街と街をつないでいきます。

VALUE 01

「結びつけてひと続きのものにする」「長く切れないように絶えないようにする」という「つなぐ」の意味を大切に、バレーボールを通じて人の輪を繋ぎます。

VALUE 02

バレーボールを通して「ひと」と「ひと」をつなぎ、「ところ」と「ところ」をつなぎ、愛知県をバレーボールの力でひとつにします。

VALUE 03

「伝統ある愛知のバレーボール」を次の世代、その次の世代へと継承していきます。

CATCH PHRASE | キャッチフレーズ

つなぐチカラで、未来へ
Join Hearts Together!

ご挨拶

平素より当協会に対して格別のご理解、ご支援を賜り、誠にありがとうございます。

当協会は1947年の創立以来、74年の歴史を重ね、2021年4月1日に一般社団法人愛知県バレーボール協会として新たな歴史を歩み始めました。

今日まで愛知県におけるバレーボールの普及、振興に携わられた多くの皆様に感謝申し上げますとともに、引続きのご支援、ご協力をお願い申し上げます。

当協会は、スポーツ競技団体としてバレーボールの普及、振興を図り、県民の皆様の心身の健康に寄与することを目的として活動をしてまいります。インドア・6人制・9人制・ビーチバレー・ソフトバレーの各種目を楽しめる環境づくりに努め、多くの愛好者、競技者がバレーボールに触れる機会を確保します。

これまでと同様に、愛知県出身選手が各カテゴリー代表となって世界で活躍することの後押しをするとともに、国際大会やVリーグの県内開催を通して県民の皆様に高いレベルのバレーボールの観戦機会を提供することで地域振興に貢献していきます。また、指導者の育成にも注力します。

2026年には愛知県でアジア競技大会が開催される予定です。当協会も2026年に向けて県内のバレーボール熱を高める努力をするとともに、円滑な試合運営、大会成功のために協力をしていきます。

当協会は『つなぐチカラで、未来へ』『Join Hearts Together!』をキャッチフレーズとして、競技を通して「ひと」と「ひと」、「ところ」と「ところ」がつながれることを目指し、愛知県におけるバレーボールの伝統を継承していきます。

県民の皆様、関係者の皆様の当協会への、引続きのご理解、ご支援をお願い申し上げます。

一般社団法人
愛知県バレーボール協会

会長 大塚 耕平



HISTORY | 愛知県バレーボール協会のあゆみ

- 1933年(昭和8年) 大日本排球協会東海支部設立
- 1937年(昭和12年) 愛知排球協会に改称
- 1947年(昭和22年) 愛知県バレーボール協会創立
- 1950年(昭和25年) 第5回愛知国体開催
- 1994年(平成6年) 第49回愛知国体(わかしゃち国体)開催
- 2021年(令和3年) 一般社団法人愛知県バレーボール協会に改称

MEMBER | 加盟団体



実業団

企業の従業員で構成されるチームが加盟。6人制と9人制バレーボールの2種別があり、愛知県内では連盟内で年内を通じてリーグ戦を開催。愛知県の実業団チームの登録数は、全国1位である。

大学

東海大学リーグ・愛知大学リーグの2つのリーグがあり、順位に基づくリーグ戦が活発に行われている。大学スポーツ界の発展などを図るとともに、明るく豊かな学生生活につながる活動を行っている。

中学校

中学生の部活動においてもバレーボールは人気のスポーツとなっている。愛知県は登録チーム数も多くその中において多くの長身者プレーヤーを有し、次のステージである高校で活躍。愛知県からは未来のVリーガーを輩出している。

ヤングクラブ

学校部活動で活動することができない19歳以下の生徒・学生を支援していく連盟。年間を通じて地域で継続的に活動するチームを対象とし、チームには公益財団法人日本スポーツ協会公認の指導者資格を有する指導者が必要となる。

ビーチ

太陽の下、砂浜にネットを張ったコートで、1組2名のチームが戦うビーチバレーボールは、オリンピックの正式種目にもなっている。国内においても、その人気も高まっており、県内では碧南・新舞子等のビーチコートでジュニアからプロまで多くの大会が開催されている。

クラブ

地域や出身校等を背景として、バレーボール好きな有志により構成。6人制と9人制バレーボールの2種別があり、全国大会につながるクラブカップでは、元Vリーガーも参加するレベルの高い試合が繰り広げられている。

高校

「春の高校バレー」でも知られているように、高校の部活動においても、バレーボールは人気のスポーツとなっている。全国的にみても、愛知県の高校バレーのレベルは高く、多くの高校生が活発に活動を行っている。

小学校

多くの子どもたちが、ボールを繋ぐことの大切さを感じながらバレーボールを楽しんでいる。指導法の改善や指導者の意識の改革を図りながら、子どもたちが意欲を持ち、自分で考えながら練習に取り組める事を目標としている。

ソフト

重さ210g・周囲78cmのゴム製の柔らかいボールを使い、バドミントンコートと同じ広さで行う4人制バレーボール。生涯スポーツとして、広い世代に普及しており、愛知県内にも多くのチームが存在し、全国大会も開催されている。

ママさん

主に家庭を持つ女性が趣味として行う活動で9人制バレーボールが基本。全国大会は、一生に一度参加できる全国ママさん大会だけでなく、50歳以上の「いそじ大会」、60歳以上の「ことぶき大会」、70歳の「おふく大会」という年齢カテゴリーの大会もある。

シンボルマークについて



バレーボールをモチーフにした円形のマークは、協会への求心力と強い結束力を意味しています。

ロゴ(文字)は、コート内を縦横無尽に駆け巡る選手の躍動感や、ボールの軌跡をイメージしたデザインで、アクティビティを表現しました。A・V・Aを同じ形状でデザインし、協調やつながり・チームワークを表現しています。バレーボールのマークとロゴ(文字)をセットすることで、愛知県バレーボール協会のシンボルであることを一目で認識できるようにしています。イメージカラーの赤は、躍動感と情熱を。青は、爽快感と信頼を表現しています。

ACCESS | アクセス

- 事務局住所 〒460-0002 名古屋市中区丸の内2-1-37 エスパシオ丸の内7C
- TEL 052-232-2221
- FAX 052-232-0139
- E-mail info@aichi-va.gr.jp
- 問い合わせ 平日13:00～17:00 TEL.052-232-2221
- 公式サイト <https://www.aichi-va.gr.jp>

